



2019年2月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2018年10月11日

上場会社名 株式会社 日本色材工業研究所
 コード番号 4920 URL <http://www.shikizai.com>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 土谷 康彦

問合せ先責任者 (役職名) 取締役人事総務部長 (氏名) 瀧川 順

TEL 03-3456-0561

四半期報告書提出予定日 2018年10月12日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2019年2月期第2四半期の連結業績(2018年3月1日～2018年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する四半期純利益 | |
|---------------|-------|-----|------|------|------|------|------------------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2019年2月期第2四半期 | 5,521 | 3.3 | 386 | 6.3 | 368 | 11.8 | 252 | 24.8 |
| 2018年2月期第2四半期 | 5,343 | 0.6 | 412 | 27.6 | 418 | 17.5 | 335 | 15.2 |

(注) 包括利益 2019年2月期第2四半期 219百万円 (50.8%) 2018年2月期第2四半期 445百万円 (42.7%)

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|---------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2019年2月期第2四半期 | 240.85 | |
| 2018年2月期第2四半期 | 320.21 | |

当社は、2017年9月1日を効力発生日として普通株式5株につき1株の割合をもって株式併合を実施しております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|---------------|--------|-------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 2019年2月期第2四半期 | 11,594 | 3,461 | 29.9 | 3,302.91 |
| 2018年2月期 | 10,866 | 3,294 | 30.3 | 3,143.86 |

(参考) 自己資本 2019年2月期第2四半期 3,461百万円 2018年2月期 3,294百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|--------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2018年2月期 | | 0.00 | | 50.00 | 50.00 |
| 2019年2月期 | | 0.00 | | | |
| 2019年2月期(予想) | | | | 50.00 | 50.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2019年2月期の連結業績予想(2018年3月1日～2019年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|----|--------|-----|------|------|------|------|-----------------|-----|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 11,365 | 9.3 | 853 | 32.0 | 792 | 25.0 | 553 | 7.9 | 528.19 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|-------------------|------------|-------------|------------|-------------|
| 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 2019年2月期2Q | 1,049,688 株 | 2018年2月期 | 1,049,688 株 |
| 期末自己株式数 | 2019年2月期2Q | 1,760 株 | 2018年2月期 | 1,760 株 |
| 期中平均株式数(四半期累計) | 2019年2月期2Q | 1,047,928 株 | 2018年2月期2Q | 1,047,996 株 |

当社は、2017年9月1日を効力発生日として普通株式5株につき1株の割合をもって株式併合を実施しております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、期中平均株式数を算定しております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき記載しております。実際の業績は、今後様々な要因により予想とは異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 3 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 5 |
| 四半期連結損益計算書 | |
| 第2四半期連結累計期間 | 5 |
| 四半期連結包括利益計算書 | |
| 第2四半期連結累計期間 | 6 |
| (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 | 7 |
| (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 8 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 8 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 8 |
| (セグメント情報) | 8 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(2018年3月1日～2018年8月31日)におけるわが国の経済は、雇用や所得環境の改善を背景に個人消費に持ち直しの動きが見られる等、緩やかな回復基調が持続しました。国内化粧品市場は、増加傾向にある訪日観光客によるインバウンド需要の伸長が続いたこと、国内需要も底堅さを持続したことなど、堅調に推移しました。海外化粧品市場は、欧州は弱い成長にとどまり、北米市場では成長の鈍化がみられたものの、中国やアジアでは堅調な成長が継続しました。

このような市場環境のもと、当社グループ(当社および連結子会社、以下同じ)では、2017年度からスタートした「中期事業戦略ビジョン(2017-2021)」のもとで、国内における生産能力の増強ならびにグローバル化の加速化を実現するために、グループシナジーの創出に向け取り組んでおります。

「中期事業戦略ビジョン(2017-2021)」の2年目を迎えた当期は、「成長戦略を加速させる年」と位置付け、具体的な施策を展開しております。「戦略的成長投資」の中核である「つくば工場の第3期拡張工事」については工事着工を機関決定(「固定資産の取得(つくば工場第3期拡張工事)および資金の借入に関するお知らせ」2018年8月21日開示)し工事に着手するほか、「グローバル化の加速化」を積極的に推し進めるため、グループ間におけるR&D部門の情報共有や人的交流の促進を軸に、本社開発処方現地化や、「メイド・イン・ジャパン」と「メイド・イン・フランス」の強みを活かした新たな処方、製品開発への取り組みにも着手しております。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における経営成績は次のとおりとなりました。

売上高は、日本国内におけるインバウンド/アウトバウンド需要の取り込み、国内化粧品メーカーによるアウトソーシングの拡大に伴う受注増を主要因に、前年同期比3.3%増の5,521百万円となりました。利益面では、連結子会社における大口顧客向け売上の一部後ずれによる営業利益の前年同期比減少を主要因に、営業利益は前年同期比6.3%減の386百万円、経常利益は前年同期比11.8%減の368百万円となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、つくば工場内既存建物の一部取壊しに伴う固定資産除却損を計上したこともあり、前年同期比24.8%減の252百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における所在地別セグメントの業績の概況は、次のとおりです。

(日本)

国内の化粧品メーカー各社では、アジア・アセアン地域で人気の高い“日本製化粧品”に対するインバウンド・アウトバウンド需要を取り込み、また、商品の安定供給体制の強化を急ぐ大手化粧品メーカーからの当社へのアウトソーシングも引き続き好調に推移したことから、売上高は前年同期比3.8%増の4,627百万円となりました。営業利益については、売上高の増加と販売管理費の減少により、前年同期比3.9%増の342百万円となりました。

(仏国)

子会社THEPENIER PHARMA & COSMETICS S.A.S.(以下、テプニエ社という)の所在する欧州経済は、足許の減速感はあるものの、景気の緩やかな回復基調は持続しております。

このような事業環境のもと、テプニエ社では、大口顧客向けの売上が一部後ずれしたことで、現地通貨ベースで売上高・利益共に前年同期と比較して減少しましたが、邦貨換算後の売上高は為替の影響により前年同期比0.7%増の919百万円、営業利益は前年同期比47.9%減の43百万円となりました。

（2）財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ、728百万円増加し、11,594百万円となりました。総資産の増加は、流動資産が535百万円増加し、固定資産が192百万円増加したことによるものであります。流動資産の主な増加要因は、現金及び預金が128百万円、受取手形及び売掛金が193百万円、たな卸資産が247百万円増加し、流動資産のその他が34百万円減少したことによるものであります。固定資産の主な増加要因は、機械装置及び運搬具が102百万円、有形固定資産のその他が78百万円、無形固定資産が43百万円、投資有価証券が20百万円増加し、建物及び構築物が60百万円減少したことによるものであります。

一方、負債合計は、前連結会計年度末に比べ、561百万円増加し、8,133百万円となりました。負債合計の増加は、流動負債が622百万円増加し、固定負債が61百万円減少したことによるものであります。流動負債の主な増加要因は、支払手形及び買掛金が405百万円、短期借入金が49百万円、未払法人税等が46百万円、賞与引当金が164百万円増加し、役員賞与引当金が43百万円減少したことによるものであります。固定負債の主な減少要因は、退職給付に係る負債が15百万円、固定負債のその他が48百万円減少したことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ、166百万円増加し、3,461百万円となりました。主な増加要因は、株主資本が、親会社株主に帰属する四半期純利益252百万円等により199百万円増加し、その他の包括利益累計額が33百万円減少したことによるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ、128百万円増加し、762百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果増加した資金は、522百万円（前年同期は228百万円の増加）となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益306百万円、減価償却費258百万円、賞与引当金の増加額164百万円、仕入債務の増加額411百万円、未払消費税等の増加額65百万円等による増加と、売上債権の増加額218百万円、たな卸資産の増加額263百万円、未払金の減少額164百万円、法人税等の支払額30百万円等による減少によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果減少した資金は、371百万円（前年同期は503百万円の減少）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出365百万円等によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果減少した資金は、17百万円（前年同期は167百万円の減少）となりました。これは主に、短期借入金の純増加額13百万円、長期借入れによる収入527百万円と長期借入金の返済による支出461百万円、リース債務の返済による支出56百万円、配当金の支払額52百万円等によるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年2月期の通期の連結業績予想につきましては、2018年4月13日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2018年2月28日) | 当第2四半期連結会計期間 (2018年8月31日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 725,150 | 853,373 |
| 受取手形及び売掛金 | 2,024,154 | 2,218,122 |
| たな卸資産 | 1,447,030 | 1,694,116 |
| その他 | 344,618 | 310,554 |
| 貸倒引当金 | △595 | △595 |
| 流動資産合計 | 4,540,359 | 5,075,572 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物(純額) | 2,833,737 | 2,773,346 |
| 機械装置及び運搬具(純額) | 723,133 | 826,023 |
| 土地 | 1,302,193 | 1,301,527 |
| その他(純額) | 255,931 | 334,242 |
| 有形固定資産合計 | 5,114,996 | 5,235,140 |
| 無形固定資産 | 219,275 | 262,399 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 592,156 | 612,839 |
| その他 | 474,954 | 472,331 |
| 貸倒引当金 | △75,456 | △63,862 |
| 投資その他の資産合計 | 991,654 | 1,021,309 |
| 固定資産合計 | 6,325,926 | 6,518,849 |
| 資産合計 | 10,866,286 | 11,594,421 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 1,173,073 | 1,578,397 |
| 短期借入金 | 1,875,593 | 1,925,497 |
| 未払法人税等 | 62,916 | 109,738 |
| 賞与引当金 | 63,871 | 228,833 |
| 役員賞与引当金 | 43,500 | — |
| その他 | 1,134,302 | 1,133,369 |
| 流動負債合計 | 4,353,256 | 4,975,836 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 2,618,853 | 2,622,096 |
| 役員退職慰労引当金 | 147,630 | 147,630 |
| 退職給付に係る負債 | 109,819 | 93,898 |
| その他 | 342,188 | 293,748 |
| 固定負債合計 | 3,218,492 | 3,157,373 |
| 負債合計 | 7,571,749 | 8,133,210 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 714,104 | 714,104 |
| 資本剰余金 | 943,209 | 943,209 |
| 利益剰余金 | 1,327,820 | 1,527,816 |
| 自己株式 | △3,857 | △3,857 |
| 株主資本合計 | 2,981,277 | 3,181,272 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 309,945 | 323,089 |
| 為替換算調整勘定 | 3,314 | △43,150 |
| その他の包括利益累計額合計 | 313,259 | 279,938 |
| 純資産合計 | 3,294,536 | 3,461,211 |
| 負債純資産合計 | 10,866,286 | 11,594,421 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自 2017年3月1日 至 2017年8月31日) | 当第2四半期連結累計期間 (自 2018年3月1日 至 2018年8月31日) |
|------------------|---|---|
| 売上高 | 5,343,429 | 5,521,908 |
| 売上原価 | 4,289,316 | 4,499,045 |
| 売上総利益 | 1,054,113 | 1,022,862 |
| 販売費及び一般管理費 | 641,930 | 636,688 |
| 営業利益 | 412,182 | 386,174 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 584 | 304 |
| 受取配当金 | 6,120 | 5,644 |
| 為替差益 | 25,249 | — |
| その他 | 6,587 | 13,902 |
| 営業外収益合計 | 38,542 | 19,851 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 32,359 | 29,160 |
| その他 | 137 | 8,170 |
| 営業外費用合計 | 32,497 | 37,331 |
| 経常利益 | 418,227 | 368,694 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 24 | — |
| 訴訟関連損失戻入額 | — | 9,191 |
| 特別利益合計 | 24 | 9,191 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | 1,157 | 63,924 |
| 訴訟関連損失 | — | 7,659 |
| 特別損失合計 | 1,157 | 71,583 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 417,093 | 306,302 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 70,118 | 78,239 |
| 法人税等還付税額 | △9,413 | △8,607 |
| 法人税等調整額 | 20,809 | △15,721 |
| 法人税等合計 | 81,514 | 53,909 |
| 四半期純利益 | 335,579 | 252,392 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 335,579 | 252,392 |

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自 2017年3月1日 至 2017年8月31日) | 当第2四半期連結累計期間 (自 2018年3月1日 至 2018年8月31日) |
|-----------------|---|---|
| 四半期純利益 | 335,579 | 252,392 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 92,953 | 13,144 |
| 為替換算調整勘定 | 17,028 | △46,465 |
| その他の包括利益合計 | 109,982 | △33,321 |
| 四半期包括利益 | 445,561 | 219,070 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 445,561 | 219,070 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | — | — |

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自 2017年3月1日 至 2017年8月31日) | 当第2四半期連結累計期間 (自 2018年3月1日 至 2018年8月31日) |
|-------------------------|---|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前四半期純利益 | 417,093 | 306,302 |
| 減価償却費 | 210,533 | 258,841 |
| 賞与引当金の増減額(△は減少) | 162,027 | 164,962 |
| 役員賞与引当金の増減額(△は減少) | △47,500 | △43,500 |
| 退職給付に係る負債の増減額(△は減少) | △6,586 | △10,471 |
| 役員退職慰労引当金の増減額(△は減少) | △2,460 | — |
| 貸倒引当金の増減額(△は減少) | 10,497 | △7,889 |
| 受取利息及び受取配当金 | △6,705 | △5,948 |
| 支払利息 | 32,359 | 29,160 |
| 固定資産売却損益(△は益) | △24 | — |
| 固定資産除却損 | 1,157 | 63,924 |
| 売上債権の増減額(△は増加) | △220,882 | △218,469 |
| たな卸資産の増減額(△は増加) | △163,250 | △263,544 |
| 仕入債務の増減額(△は減少) | 319,259 | 411,889 |
| 未払金の増減額(△は減少) | △226,882 | △164,292 |
| 未払消費税等の増減額(△は減少) | △102,024 | 65,301 |
| その他 | △9,899 | △10,092 |
| 小計 | 366,713 | 576,173 |
| 利息及び配当金の受取額 | 6,140 | 5,648 |
| 利息の支払額 | △32,021 | △29,263 |
| 法人税等の支払額又は還付額(△は支払) | △112,357 | △30,114 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 228,475 | 522,443 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 定期預金の預入による支出 | △90,000 | △40,000 |
| 定期預金の払戻による収入 | 140,000 | 40,000 |
| 有形固定資産の取得による支出 | △401,075 | △365,959 |
| 有形固定資産の売却による収入 | 24 | — |
| 無形固定資産の取得による支出 | △5,023 | △3,959 |
| 子会社株式の取得による支出 | △146,076 | — |
| 投資有価証券の取得による支出 | △1,231 | △1,235 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △503,381 | △371,154 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の純増減額(△は減少) | 109,557 | 13,131 |
| 長期借入れによる収入 | 299,000 | 527,370 |
| 長期借入金の返済による支出 | △431,860 | △461,836 |
| 自己株式の取得による支出 | — | △11 |
| リース債務の返済による支出 | △49,356 | △56,792 |
| セール・アンド・リースバックによる収入 | 22,235 | — |
| 配当金の支払額 | △78,373 | △52,101 |
| その他 | △39,046 | 12,649 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △167,845 | △17,590 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | 7,445 | △5,684 |
| 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) | △435,306 | 128,012 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 1,179,226 | 634,020 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 743,920 | 762,033 |

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間(自2017年3月1日至2017年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

| | 報告セグメント | | | 調整額 (注) 1 | 四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2 |
|-----------------------|-----------|---------|-----------|--------------|--------------------------------|
| | 日本 | 仏国 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 4,430,976 | 912,453 | 5,343,429 | — | 5,343,429 |
| セグメント間の内部売上高又は 振替高 | 25,704 | 103 | 25,807 | △25,807 | — |
| 計 | 4,456,680 | 912,556 | 5,369,237 | △25,807 | 5,343,429 |
| セグメント利益 | 329,607 | 83,872 | 413,480 | △1,297 | 412,182 |

(注) 1. セグメント利益の調整額△1,297千円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自2018年3月1日至2018年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

| | 報告セグメント | | | 調整額 (注) 1 | 四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2 |
|-----------------------|-----------|---------|-----------|--------------|--------------------------------|
| | 日本 | 仏国 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 4,604,208 | 917,699 | 5,521,908 | — | 5,521,908 |
| セグメント間の内部売上高又は 振替高 | 23,486 | 1,452 | 24,938 | △24,938 | — |
| 計 | 4,627,694 | 919,152 | 5,546,847 | △24,938 | 5,521,908 |
| セグメント利益 | 342,365 | 43,731 | 386,097 | 76 | 386,174 |

(注) 1. セグメント利益の調整額76千円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。